

綴方文集

(支那事變號)



カンプトン學園
カンプトン土曜學園



カ ン プ ト ン 学 園 全 景



綠

夫人
二三子

英彦

清水氏

八重

前羅府日本人會長 清水三彦氏御家庭（和歌山縣出身）

本學園保護者會副理事長

は し が き

カンプトン土曜學園父兄で多年保護者會副理事長の重職に居らるゝ清水三彦氏が今回久方振りで故國日本を御訪問なさるにあたり何か學園のためになることをして下さると言はれるので甚だ御迷惑とは存じましたが去る一月カンプトン兩學園の名でミニラグラフ刷にして發行し日本の陸海軍々人並びに各方面に配布した生徒の作文集日支事變號を單行本に印刷して下さる様に御願ひ致しました。

折角清水氏の御芳志になる本文集が多少でも戦地にある皇軍諸氏の慰安となり併せて在米第二世の日本語教育の好資料ともなれば甚だ幸甚と存じます。尙清水氏御一家の御歸朝の記念として御家族寫真を入れて戴きました。

昭和十三年五月二十八日

カンプトン學園長
カンプトン土曜學園長
遠藤幸四郎

第二世綴方指導について

カンブトン土曜學園長
カンブトン學園長

遠藤幸四郎

在米日本語學園生徒の綴方を検討して見ると、一般に共通な奇妙な表現の仕方や考へ方をしてゐるのが特に眼につく。之は日本のインテリ階級の或る人々が外國語の表現法をそのまゝ日本語に用ひて居るのとは意味が違つて居るのである。

英語の生活と英語を通して得た思想しかない者が日本語らしい日本語の書けないのが當然であるだらうが、幼年時代からの實際指導法の宜しきを得さへすれば、或る程度までさうした缺陷を除くことが不可能でないと確信するものである。

由來日本語學園の目的とか教育方針とかについては、各學園とも表面上大體一致して居る様であるが、日本語の實際教授及その指導になると全く種々雑多であり、従つて生徒の實生活や思想を表現しようとする能力などにも非常な差違がある。

多年邦語教育に従事してをる私自身の經驗から言ふならば、日本語を單なる一科目として取扱ひ勉強さへすれば事足りると言ふ様なやり方では少數の頭腦の特によい者や日本語の豊富な家庭の子供を除いては大體に於て物になるものでないと思ふ。

所謂第二世の綴方の大部分は英語の生活と英語の思想に日本

語の單語をおきかへた様なもので日本語の實力の點から見ると極めて貧弱で將來の發展性の最も乏しいものである。高等小學から中學部に在籍する生徒達の作品が彼等の努力と苦心を裏切つて少しの進歩も見せないのは何よりの證據である。

そこで私は平生彼等の實生活に日本語を織りこむ指導法をすると共に綴方に於ては日本語らしい日本語になるまで徹底的に修正を加ふべきであると確信してそれを實行してをるのである生徒の英語の考へ方を日本語のそれに直すためには時に一作品については一時間近くもかかる事もある。

今回の文集は「支那事變」と言ふ思想的なもので生徒等の日本語の實力がかなりはつきり表はれて居る。即ち或る生徒の作品は日本語らしい日本語になつてをるのであまり筆を入れる必要もなかつたが或る生徒のなどはかなり添削してをるのであるから之が實力そのものと觀る譯にはいかないであらう。

此の文集に收めてあるのは廣義の支那事變に關する作品である。

レギラ上級生 十一名(十六才以上)——擔任 遠藤學園長

土曜 上級生 三十九名(十三才以上)——擔任 ミセス遠藤先生

レギラ・土曜 中級生中より選拔佳作——擔任 高山先生

昭和十三年一月十五日



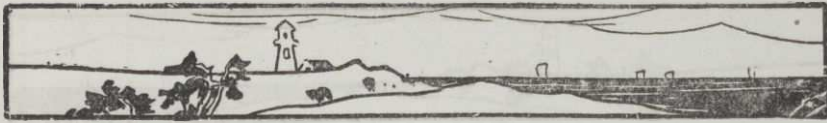
目次

一、北支事變……………	谷川一夫(レ上)
二、其の後の動勢……………	楯岡タヘ(レ上)
三、日支事變……………	岩本務(レ中)
四、日支事變……………	城石文男(レ上)
五、其の後の動勢……………	松下洋子(レ上)
六、日支事變……………	下村キクエ(レ上)
七、日支事變……………	石井清(レ上)
八、日支事變と我等のつとめ……………	岩本靜子(レ上)
九、日支事變に關しての考へ……………	大月高根(レ上)
一〇、北支事變……………	佐々木武(レ上)
一一、日支事變……………	松下好子(レ上)
一二、其の後の動勢……………	山内初美(レ上)
一三、米國砲艦事件……………	楯岡タヘ(レ上)

レ上——レギラー上級生
レ中——レギラー中級生
土中——土曜中級生

遠藤先生受持
高山先生受持
高山先生受持

一四、公立學校に於ける日支事變の問題……………	松下寛(レ中)
一五、日支事變……………	山内一到(レ中)
一六、日支事變と我等の將來……………	濱崎和子(レ中)
一七、日支事變……………	濱田靜子(レ中)
一八、日支事變……………	江頭一男(レ中)
一九、日支事變に就て……………	川本實男(土中)
二〇、日支事變と日本の將來……………	松岡敏夫(土中)
二一、トーチカ爆破……………	石井徹郎(土中)
二二、日支事變に就て……………	木下安治(土中)
二三、日支事變に就て……………	今泉晴雄(土中)
二四、日支事變に就て……………	栢菅肇(土中)
二五、日支事變に就て……………	錫本貞夫(土中)
二六、勝利の裏……………	高森樹榮(土中)



目次 (全部土上)

一、日支事變と日本の主張	坂上幸子
二、同	村田八重子
三、北支事變と我等第二生	山田徹二
四、同	錫本登美子
五、日本の軍人	三浦澄子
六、戦線にある勇士	岡 猛
七、支 那	浅野幹子
八、慰 問 文	鈴川 博
九、日支事變と私の家	廣瀬清子
一〇、日支事變と我々第二世	鈴川 深
二、兵隊さんを見送つて行く	山田五郎
三、日本の軍人	坂上道子
三、同	清水二三子
四、慰問の手紙	佐々本敏子
一五、日支事變と日本の主張	遠藤百合子
一六、皇軍の精華	武井純夫
一七、アメリカ育ちと日本育ち	栗根英子
一八、日支紛争解決の鍵	加藤妙子
元、舉國一致の日本	齋藤道子

三〇、日本の軍人	谷口妙子
三、銃後の人々を想ふ	谷口正子
三、責任感の強い日本の軍人	楢崎静江
三、日本の軍人さん	池尻みどり
三、日支事變とアメリカ人	岩本愛子
二五、日 支 事 變	清水みどり
二六、勇ましき日本の軍人	片河玉子
二七、日支事變と我等第二世	足立正子
二八、日支事變と日本の主張	永山勝人
二九、日系市民と支那系市民	清水英彦
三〇、銃後の人々へ	川本静江
三、日本の軍人	安保富夫
三、同	渡邊千枝子
三、日支事變と我等第二世	千田静江
三、正しい日本の主張	功野義孝
三、日 支 事 變	岡崎彌生
三六、日支事變と日本の主張	奥田週平
三七、銃後の人々を想ふ	木下末女
三八、日本の非常時光景	福田正雄
元、日 支 事 變	紫田富夫

北支事變



谷川 一夫

我が空軍〇〇と××が南京飛行場を襲撃して何十臺と言ふ敵機をめちゃくちゃに粉碎し再び立つ事の出来ぬ様にしたと言ふ報知を見て非常に喜こんだのは僕一人ではあるまい。此の間活動を見に行つた時日支兩國の飛行機の飛んで居る場面をニュースで見たら成程支那の飛行機は流石に世界各國からの優秀機を集めただけあつて外観は中々立派で白人見物人などは驚嘆して居た。僕は彼等の批評や賞讃の聲を聞いて癪にさはつて居た時に日本の空軍が出たが皆はへんてこな飛行機だと言ふ様な顔をした。まるで民間飛行機の様に見えた。彼等は日本空軍の威力を知らないのだらう。早く日本機が活動してほしいものだと思つて居た矢先なのでこんな嬉しい事はなかつた。

又先日歸米なされた山内先生の非常時日本のお話によると目ざす國はロシアにあらず英國であると言はれた。抗日運動をおだてた親王は英國であるから日本國民は彼等に備ふる爲に實に一生懸命であると聞いて僕は日本軍の強さと國民の偉大さを一層よく認識せしめられた様な氣がした正義日本の採りつゝある

行動に心から信頼して居る僕は無理解な白人等の嚇し位にはびくともしないつもりだ。

其の後の動勢

楯岡 タヘ

發端以來既に四ヶ月にもなる日支事變は中々止みさうにもない。此の事變に對して世界各國は非常なる關心を有して居るが特に米國が注意を拂つて居る様に思はれる。昨年の春米國政府で中立案を通過して居るが、此の度の事變に此の案を採用すべきか否かについては相當頭をなやまして居る様である。其の案によると戰鬪國へは米國內より一切物品を持つて行く事が禁ぜられてあるが、先方から取りに来るのは差支ひない事になつて居る。之は日本側には有益であるが、商船軍艦の少い支那側には不利の點が多いであらう。

米國の當局者は日支兩國に對して出来るだけ中立の態度を取るつもりで居るらしいが、其を守るためには軍用品の通商停止と戰鬪國への金錢貸與をひかへねばならぬのである。

ルーズベルト大統領は去る九月政府の所有する商船は日支兩國に一切軍用品を輸入してはいけないと命じたが、其の理由は戰地に於て若し間違つて日支の爆彈が米船にあたつた場合には

世界大戦の様に戦禍にまきこまれる恐れがあるからであらう。戦地にある米國の軍艦や兵隊を一刻も早く立ちのかせねばならぬと主張して居る政治家のあるのも當然である。

國際聯盟では日本を條約違反國として懲罰に附せようとして居るが、其は先年のイタリヤ・エチオピア事件と同じ様に大した効果はないだらうと言ふのが代表的輿論の様に思はれる。獨り露國代表のみは此の度の日支事變を聯盟の力によつて解決しなければ聯盟の威信が地に落ちるであらうと力説して事變干渉をしたとの事である。

先年日獨防共協定を結んだ獨逸すらも支那との貿易の衰へるを恐れて密に軍用品を支那に賣つて居るさうであるが、餘り感心の出来ない處置であると思ふ。支那に多大の利權を有して居る英國は、米國と同盟して日本にボイコットをする考を持つて居るらしいが、各國とも眞の極東の平和を目指して最善の努力を捧げ様とはしないで自國と自國民との利益を主眼として事件解決をはからうとして居るのは何としても情けない事である。

日 支 事 變

岩 本 勉

日支事變は何時まで續くのであらうか？ と僕等は案じない

で居られない。近頃まで英字新聞の好きであつた僕は日支事變が始まつてからは英字新聞がいやになつた。なぜならば白人の書いた事變の記事は日本語の新聞又日本學校の先生方の説明とは全々違つて居るからである。日本の悪い事はかりを書いてあるのを見るとたまらぬ程癢にさはる。先生の説明のおかげで僕は日支事變の起つた本當の理由が判つた様に思ふ。「日本が支那に兵を送つて戦争して居る理由はたつた一つしかない。其は日本は支那の領土を占領することだ」と外人の大部分が思つて居るのである。彼等は日本の歴史、又日本人の本當の心を知らないからあんな出鱈目な考を持つて居るに違ひない。日本は立派な強國である。しかし決して戦争を好んで居る國ではない。ましてや他國の領土などを取らうとする野心等は全然持つて居ないのである。日支事變が起つたのは支那が何の理由もなく日本兵や支那に住んで居る日本人を殺したり國際間の約束を無視したり踏み破つたからである。支那は亂れて居るので二三の外國が支那の方に手をのばさうとして居るのだ。支那が他國の物になつたら日本はどんなに困るか知らない。しかし、此の事變は近い内に終るであらう。そうして支那は日本の眞意を理解しお互に仲良くなる事であらうと僕は思つて居る。



日支事變

城石文男

「皇軍への慰問、恤兵獻金銃後の遺家族救済云々」はこゝ二三ヶ月間に於ける新聞紙上の大きな見出しである。一家こぞつて毎日の新聞をむさぼる様に讀む在留同胞間にあつてもこの東亞の大問題である日支事變は非常なる關心と興味を持たれて居るのである。

日清戦争以來どうしても眞の親善を實現し得なかつた兩國が遂に今回の如き不祥事變をひき起したのは甚遺憾と言はねばならぬ。去る七月蘆溝橋事件に端を發した事變は今や北支一帯から中南支方面へも擴大し支那側の最重要地點である上海も陥落を待つばかりになつた。これまでになるには支那側は勿論日本も多大の犠牲を拂つて居るのは申すまでもない。かくして制空權、制海權が日本の手に歸す様になつたら支那は恥辱も忘れて外國に同情を求める様になつた。餘りにも巧妙な支那の宣傳の結果世界各國は「弱者いじめの日本」と誤解するに至り種々の方面より日本を非難して居るが之は甚當を得ない處置であると思ふ。事ここに至つた以上はたとへボイコットされても日本は引込む様な事はあるまい。今度はどうしても支那の抗日と共產

主義を根こそぎにして東亞の平和を確立させ様と決心して居るのである。

アメリカ人の多くは日本の目的は「支那を侵略するにあり」と言つて居るが其は彼等の誤解で英字新聞だけの理解しか持つて居ないためである。我々第二世は日本の公正なる立場を充分に理解し以て感情的の排日の叫び聲におびやかされぬ様に心掛ねばならぬ。

其の後の動勢

松下洋子

日支事變が進むにつれて多くの外國人は日本を憎み弱國の支那に同情のあまりデマの宣傳にだまされていよいよ日本を誤解するやうになつて居る。日本の支那占領によつて諸外國の利權が沒收されるのを恐れて居るらしい。ハイスクールで習つて居るスカールステックに依れば不屈な日本の行動を止めさせるには日本品をボイコットすることであると言つて居る。又英國は米國人と共同で日貨の排斥を斷行しやうとして居るらしい。或週刊に依ると米國は日本の絹の八十五パーセントも輸入して居るが絹のボイコットをしても何の不自由もなからう立派な人絹で十分に代用が出来るからと述べて居る者も居る。又英國の航空

省は英國產の飛行機を支那に賣る事を許したそうだが何れにしても日本は行く所まで行くまでは中途で手を引く様な事はあるまいと思つて居る。

日支事變

下村キクエ

日本と支那の戰爭に對して、世界の各國民特に一般米人等が正しき認識を持つて居ないが爲に色々と誤解して居る點が尠くない様である。日本はあらゆる新しい武器を使用して罪のない支那人を殺傷して領土の擴張を圖るかの如く思惟するのは非常なる間違ひである。支那側の虚偽の宣傳が新聞、雜誌、ラヂオ其他の方法で世界各國に傳へられて居るので實に困る。

支那は赤色共產主義的勢に操られた結果、國策として執拗悪性な排日抗日を實行して國內統一の手段として居るのである。其が爲、支那國內に於ける日本の權利が阻害されたばかりでなく、支那軍隊の手によつて武器を持たぬ日本の在留民が無慘に虐殺されたのである。或者は十一番線の針金を鼻孔に通されたり、黒髪を水中にひたされたり、實に非人道極る取扱ひを受けたのである。此の如く言行一致せざる彼等支那人の行爲は果して文明國の名に於て許されるのであらうか。其上幾度もかさな

日支事變

石井清

る不法射撃を受けたのでどうしても日本は斷乎たる所置を取らざるを得ざる様になつたのがそも／＼の今回の日支事變なのである。然し活動寫眞で見る様にあのみじめな殘骸を見るにつけて一日も早く事件の解決を願はない者はないであらう。

日支事變の發端は何時か？ 又發端の地は何處か？ と言ふのは僕が此の事變の真相を調べたいと思つた時に發した最初の疑問であつた。七月七日の、夜蔭臺に駐屯する我が小部隊が北平郊外の蘆溝橋附近にて夜間演習中に支那軍より不法發砲を加へられた爲に我軍は止むを得ず應戰し、之を撃退したのであつた。當時事件の不擴大を希望して居た日本の當局者は支那側の責任者の處罰と損害賠償を要求して事件解決を計らうとしたが支那側は日本側の要求を退けたばかりでなく不遜なる態度を保持して日本に侮辱を與へ、其の上にな一九三五年の條約を無視して三万五千の大軍を北平天津に出動せしめて在留邦人を嚇したり、色々の非人道的行爲をして毎日抗日の氣勢を揚げたので其まで隱忍自重して居た日本軍も遂に堪忍袋の緒を切り、支那膺懲の軍を進めたのである。其以來空に、陸に、海に向ふ處敵な

く連戦連勝を續けて居るが支那軍も五年前とは違つて、抗日的反日の氣分が濃厚で、豫想以上の頑強な抵抗を續けて居るので戦局は可成長びくものと觀られて居る。此の秋にあたり我々第二世は事變の真相をよく理解し一般米人に日本の立場を説明し日本の目的貫徹に妨げとなる運動の米國內に起らぬ様に最善の努力を捧げなければならぬと思ふ。

日支事變と我等のつごめ

岩 本 靜 子

世界の人々の中で日支事變の眞因を了解して居る者は甚だ少ないやうに思はれる。ことに米國人には弱きに同情する傾向があるので支那に最眞して居る者が多く随つて、新聞紙上や雜誌等に於ても日本を侵略國として非難して居る様である。中には日本が第二の滿洲をつくらうとして居るなど、唱へて居る者もある。これは支那側の宣傳が上手で、外國の同情をひくやうにと色々の手段を講じて居るからであらう。然らば私共第二世はこの日支大事變に對して如何なる態度を採るべきであらうか、勿論、私共大和民族の血を享けて居る第二世は日本の立場を善意に解し、日本の勝利を祈る氣持になるのは極めて自然であるが私共は日系米國市民であると言ふ事實を忘れてはならないと

思ふ。むやみに、一般米國人の考へは間違つて居るの支那が悪いと叫ぶばかりでは却つて米國人の反感を増さしめるばかりで米國人である私共のとるべき最善の道ではないと思ふ。私共はもつと、眞面目に日支問題を研究し、公正な態度を以つて日本の立場を一般米人によく解る様に説明し、何故日本がこうした決意に達したかと言ふ點を明らかに認識させる様に努める事が何よりも大切な事ではないでせうか。

日本は世界の多くの人々が考へて居る様に自分の利益の爲に又は領土を擴める爲に、或は資源を得る爲にのみ開戦して居るのではない。支那の熾烈な抗日運動に基く不法行爲や北支に於ける日本の正當な權利や同胞擁護の爲、止むなく立つたのである。最近支那中央政府は共產主義をとなへて國內より日本の全勢力を取り去らうと企劃したりするので、北支が日滿排斥の根據地となり、共產黨の巢と化してしまつたのである。かうなつては東洋の安定平和はをろか、支那自國の存立すら危ぶまれる様になるのである。

日本は之まで東洋の平和の爲に、支那側の度々の不法行爲にも努めて隱忍自重して事件の發生を防止する様に努めて來たにも係らず支那側は餘りに度々不法行爲を續けたので流石の日本も遂に堪忍袋の緒を切つて事變の口火となつたのが蘆溝橋事件であつた。非常手段を採らなくては支那の容共政策や抗日運動を阻止させる事が出来ないのである。

從來の日支關係と今事變に對して日本の採りつゝある公正なる立場を我々第二世がはつきりと認識し以て其を米人等に理解させる事が我等の最も意義ある使命であると確信して居る。

日支事變に關しての考へ

大 月 高 根

我々第二世の多くは、近來の日支事變に關してどういふ態度を取るべきかについては確信がないやうである。演説お話を聞かぬ私には事變の真相がよく分らないが何事が起つたとしても我々は中立で居たならば一番安全だと思ふ。然し我々は「なぜ日本と支那が戦ふか」といふ大事な點を知らねばならぬ。「日本は全々戦ふ氣はなかつたが、支那が始めたので仕方なしにやつて居るのだ」といふ者もある。又、「日本は支那の資源を取り上げて世界各國に對抗しやうとして居るのだ」と言つて居る者もある。我等は第二世であるから一般米人と同じ考を持たねばならぬのだが、日本人である父母の血を享けてゐる以上は日本が勝つてほしいと願はずにはいられない。我々第二世は日本に肩を持ちたくなるのは自然で無理もない事だと思ふ。日支事變に關して最も腹が立つのは米人の新聞記者の態度である。多くの記者等は支那の言ふ事を一から十まで聞き、支那側の言ふ通

りに發表するので日本側に不利な事ばかり多い。支那人の臆病な事は有名なもので、日本の飛行機が北平の戦地を空高く飛んで居ると支那兵は之に恐れて直ぐと日本の「日の丸」の旗を立てゝごまかしたと言ふ實に下劣極まる行爲であると思ふ。私等は出来るだけ事變の真相を理解する様に努力し一般米人に對して日本の公正なる立場を説明し以て日米國交の傷けられない様に注意しなければならぬと思ふ。

北 支 事 變

佐々木 武

新聞を見ると又、ヘッドラインに日支事變の事が書いてある日本品をボイカットするといふ記事である。日支戦争を止めさせるにはどうしてもアメリカが日本の絹をボイカットしなければならぬと言つて居る。日本の絹の代りに人絹を代用すれば十分間に合ふと書いてあつた。だが日本はボイカット位で引込むやうな事はあるまい。日本は支那の國家を滅ぼすために戦つて居るのではなくて政府を反省させる爲であるといふ事である僕は一日も速に此の事件が解決して東亞の平和が實現するやうに祈つて居る。

× × × × ×

日支事變

松下好子

日支事變が勃發して最早二ヶ月を經過した今日になつても平和の光が見えないばかりか、戦は益々激しくなりつゝある有様である。毎日、日本新聞の一面から三面には日支事變に關しての記事が一番多い。尊き、我が日本軍人の愛國心に燃ゆる涙ぐましき働を讀んで感激しない者があるであらうか。それと反對に支那側のデマ宣傳や公正を缺く記事の多い英字新聞を見ると憤慨せずにはおられない。此の問題について、或る月曜日ハイスクールの歴史の時間に討議があつた。日支事變についての米國側の採るべき態度は如何と言ふ質問が第一であつた。こう言ふ問題について特別に興味を有して居さうな四五人の男生徒が早速手を舉げて自分々の意見を述べた。然し事件の真相について全く無理解な彼等生徒の意見は私共日本人を腹立たせる事件柄が極めて多かつた。彼等の中には支那側のよい點ばかり報導する英字新聞によつての知識しか無いのであるから日本側を非難するのは無理もない事であらうが、何としても不公平な意見の様に思はれるのである。英國を初め、其他の國々の高位高官の人々をはじめ、一般人民に至る迄日本に對して好感を持

たない態度を見せて居るものが多い。ロンドンではアメリカ政府と一緒になつて日本品をボイカットすると言ふ事まで主張して居る。又、アメリカ人の中でも「日本品をボイカットするには先づ第一にシルクの使用を止めなければいけない」と言つて居る者がある。又、英國の航空省は支那側に飛行機を送る事までゆるして居る。ロシアも色々と反日行動を採つて居るのは勿論である。かう言ふ場合に大和民族の正しい血を享けて居る我々第二世は如何なる態度を取るべきであらうかと言ふ問題も出て居るが、我々としては熱心に日支事變の真相を研究し、日本の採つて居る正當なる立場を一般米人に理解させる様努力しなければならぬと思ふ。

日支事變

山内初美

此の頃の新聞には、日本の××隊が支那の××地を占領したとか、支那の爆撃機が間違へて、米國の軍艦に爆弾を落下したと言ふ様な記事が載つて居るが中々戦局の解決がつきさうにもない。三週間程前、ローズヴェルト大統領が合衆國の歴史に残る様な大演説をされたが其の中には日本を侵略國呼はりをして居る事やドイツとイタリアのスペイン動亂の援助の事等もあつた

此の演説が世界の情勢に非常なる影響を與へたと見えて其の後間もなく英國、フランスとロシアの發動によりて國際聯盟會議が開かれた。又ロンドンで開かれた勞働大會に於て日本品のボイカットが決議された。今や米國各地に於ても日本品の非買同盟が叫ばれて居る。日本は米國に全絹の八十五パーセントを輸入して居るが米國にはシルクの代りにレアンと言ふきれが最近造られたから絹が無くとも間に合ふから國產獎勵の意味からでもボイカットを斷行しなければならぬと主張して居る者がある又、英國は支那へ幾十機の爆撃機を送つて蔭に廻つて支那を援助して居るとの事である。日本の事情を知らない外國人等は支那側から出る宣傳を主として日支事變の解釋をしやうとして居るのでそこには不公平で不當なる評判や同情の多いのは止むを得ない事であらうが、我々第二世は事變の真相を眞面目に研究して我々の態度を誤らない様にすると共に米人の誤解一掃の爲に盡さなければならぬと思ふ。

米國砲艦事件

楯岡　　タ　　へ

日曜日の夜、米砲艦バネー號とスタンダード石油會社の所有船二隻が揚子江で日本海軍飛行機の爲に爆沈されたと言ふニコ

ースをラヂオを通じて知つた時、何かしら暗い物が私の心を掠めたのである。其の夜は大問題にならない様にと心に念じながら休んだのであつた。翌朝の新聞には果して大々的に其の事が書き立てゝあつた。折角穩になりかけた米人の對日感情に一層大きな刺戟を與へたのである。九日頃から南京を包圍攻撃して居る陸軍部隊と協力して居る海軍航空隊の處へ支那の殘兵が大一小汽船十隻とジャンク船に乗り込んで南京の上流を航行中と言ふ報道を受けたので直に航空兵が現場に向つたが國旗の見分けが附かないので發見した三隻を爆撃したと言ふのであつた。海軍報道部では過誤の不幸事件であると發表して居る。日本政府は直ちに其の責を負ふて遺憾の意を表したのであつた。又軍部の責任者は直ちに軍艦や海軍機を遭難地に急行させて救助に全力を盡したのであつた。英艦ビバー號も救助作業に従事して居たが日本軍からの攻撃を避ける手段として日本軍將校六名を便乗せしめる様に要求したそうである。ローズベルト大統領は非常に事態を憂慮されて二ヶ條の要求をされた一つは陳謝の意志表示と損害賠償の責に任ずる事と他は今後同様事件の再發せざる事の保證とであつた。米國政府では非常に緊張して事件解決にあたり支那の門戸開放を要求する様な口吻をもらして居た。若し日本が宣戰布告をして居たならば此の様な事件は起らなかつたであらう。日本としても出来るだけ中立國には損害を與へない様にと努めたのであるが英、米、佛國等の汽船や軍艦が戰場

内に介在して居たので起つたのであると思ふ。日米兩國の不祥事件解決にあたり希望して居る所は米國が英國の策略に乗らない様に十分警戒する事である。



公立學校に於ける 日支事變の問題

松 下 寛

僕達の今教はつて居る公立學校のサイエンスの先生は今日の日支事變に就いてよく注意して居られる。或る日此の先生がクラスの生徒に向つて「皆さんは今度の日支事變にあたり、支那に味方して居る者は手を擧げなさい」と言はれた。すると手は其處此處に舉つた。「それでは次に日本に味方して居る者と言はれたので、日本人の生徒は勿論皆手を擧げた。數へて見ると兩方共殆ど同じ位の數であつたが、日本の方に附いた者の中には白人も黒人も居た。是等の生徒は日頃、皆僕等とよく話し合つて理解のあるものばかりであつた。中にはどちらにも手を擧げなかつた者も少からずあつた。支那に味方した者は日頃日本人を嫌つて居る者ばかりであつた。今度は先生が「自分等は日

本か支那の或る一方に附いて居るが父や母達が反對の方に味方をして居るといふやうな者は手を擧げなさい」と言はれた。するとそれに手を擧げた生徒も少し居た。「では是から僕が何故日本は支那と戰つて居るかを話させよう」と先生が仰言つた。僕等の想像して居る様な事だらうと思ひ乍ら靜かに其の話を聞いた。先生は最初、先づ世界戰爭に就いて始めから終り迄の話をされた。そこ迄は良かったが終りにこの世界戰爭の終りにイギリスが日本に分譲しやうと約束して居た土地を戰爭が済んでもイギリスが何時迄も譲らず長年たつてから南洋の島を少し日本に分けてやつた。が……是等の島は價値の無いつまらぬ物だつた。それで今度日本は土地を穫やうと思つて支那に戰爭をした。かけたのである……」と話された。するとそれは違つてゐます／＼と一度に僕等は叫んだ。そこで先生は日本人の一人の生徒を指して其の理由を尋ねられた。其の生徒は今日日本は土地を穫やうとして、支那に戰爭をしかけて居るのではありません……土地が欲しければ日本は昔あの日露戰爭の時に支那の土地の大部分は取つて居られたのです。日本はロシアの手から土地を取り返して支那に戻してやつたぢやありませんか……次に又一人が立つて日本は今土地を取らうとして支那と戰爭してゐるのではありません。若し今戰はなかつたらばロシアが支那を滅ぼして支那の土地を取り、其處に佳い港を作つて軍艦や飛行機を一杯置いて、今度は日本を滅ぼす様になるのです……斯う成つて

は、日本が困る。それで日本は今日日本の將來を思つてロシヤに煽てられてゐる支那を苦しめてゐるのであります……」と話すと誰一人是に反對の言葉を吐く者が無かつた。

日 支 事 變

山 内 一 到

日支事變が勃發してからやがて六ヶ月ばかりになるが日本は此の六ヶ月の中に全く想像出來ない程、各地を占領し又凡ゆる方面の戰で勝利を得て居る。捕獲品の中にはまだ一度も見た事のない新しい鐵砲、彈丸、大砲、戰車等がをびたたくあるそうだ。支那はどうして新しい武器を持つて居るかと言へば、米國、英國、蘇聯などが金を儲けたいために支那を煽て、新しい武器を高く賣りつけるからである。

殊に飛行機の如きは大方外國品でかなり速力のある新式なものであるそうだが誰一人としてうまく操縦する者がないので残念ながら外國人の指導を受けて居たそうだが我等日本人の眼から見ると實に情ない事だと思ふ。幸に今、日本は飛行機を非常に重要視して近頃は多くの飛行學校が出來て青年飛行士の養成に重きを置いて居るから、將來は益々發展するだらうと思ふ。又これからの戰爭はどうしても空中戰であるから飛行機の役割

は一層大きいものになるであらう。米國人の中でよくこんな事を言つて居るのを聞く「日本は全くひどい事をする、兵隊でない市民を澤山殺して慘な目にあはせて居るし、おまけに東洋の花の都と言はれてゐる上海に爆彈を落して大損害を與へたり其の上數多の外國人を殺して居る」と所がこんな事を言つてゐるのは事情を知らない白人等で全々見當が違つてゐる。我皇軍は今度の事變でも支那軍隊を叩きつぶしてゐるが一般市民に對しては出來るだけの援助と保護をして食物や着物を與へたり家や仕事を與へる様にして居るのである。我皇軍は強いうちにやさしい所があるので百姓や少年少女は心から兵隊さんを慕つて居るとの事である。僕は之が日本軍の最も美しき點だと思ふ。支那は農業國なので國民の大部分は百姓であるから、今後平和の確立と共に農業は益々發達することであらう。



日 支 事 變 我 等 の 將 來

濱 崎 和 子

日支事變が勃發してから早や四ヶ月も過ぎた。今後事變が平和に治まるのは何時になるかは仲々見當がつかない。支那に取

つては重大な時に直面して居る。上海はもう陥落したのに支那側では上海では戦に勝つつもりはなかつた。北支で勝つつもりだ。と負惜しみを言つて居るがなんて卑劣な人々でせう！上海が陥落した様に濟南、彰徳や太原が陥落すれば日本の勝利は確定的なものとなる。日本は平和を求めて居るのに支那では何故其が分らないのであらう。多くの若人を殺したり家庭を悲し目に合せたりしないで東洋人種同志でお互に手を取り合つてどうして榮ゆるやうに出来ないものでせうか？其の一つの理由は日本に臺灣を取られた復讐をしたいと思つて居るからかも知れない。又英國では支那が戦争に負ければ自國の權益上に大損害を蒙むことになるであらう。それは英國は支那に多額の金を貸して居り又支那の主なる都市は英國の勢力下に置かれて居るのである。若し今度支那が負ければ日本では之等英國の權利を奪ひ取り西洋人種の發展の邪魔をする様に考へて居るのであらう然し日本が支那の平和を確立させる事が出来たら世界の平和と文化向上の爲にも大した手柄を立てる事になるであらう。けれども日本と支那とが仲良く手を取り合ひ東洋人種の名聲を上げるには長い／＼年月が掛るであらう。何故かと言へばそれは多分露國人の腹は今の様な状態では満足出来ないからである。露國は良港が欲しい許でなく作物が出来る良い農業地をも望んで居る。此の望を果すには亂れて居る支那を征服するより他に方法はないであらう。けれども支那があつさりと日本と一緒にな

ればいくら露國人が攻めて來てもびくともしなくてよい。支那が日本に服従し日本が支那の權利を取れば又英國が日本に來て支那の借金を取りに來るであらう。こんな金の問題が出れば又騒動が始まるかも知れない。こうなれば本當に大變な事になる又印度人も東洋人種であるのに西洋人種である英國人の支配下に何時までもおとなしくして居られるかどうか疑問である。日本が將來此の國をも獨立に導いたとしたら全亞細亞はどんなにか平和に又都合良くなるか分らない。何時迄も東洋人種は西洋人種の奴隷にならずにこちらの方がずつと上になれる。之を證する事實は日系市民のレコードである我々第二世と米國人の子供とを比べれば分る。米國人の子供等は或ひはダンスとかパティーとか言つて遊び廻る間に我々御二世は家事に手傳をしたり又机に向つてコッ／＼と勉強して居る。けれども時には不良の第二世も居るが之は稀である。斯くして日系市民は年と共に各方面に活動力を擴げて行くならば他日必ず何物かを爲し遂げ得ると信ずる。全世界の平和と言ふと中々六ヶ敷い事であるが私共日系市民は今の中に大いに準備をしておいて將來大なる目的の爲に活動出来る様にならないといけないと思つて居る



日 支 事 變

濱 田 靜 子

七月十二日突然日支事變が勃發してから五ヶ月の月日が過ぎ戰場は何時の間にか零下何十度と言ふ寒さなのに或る部隊の兵はまだ夏服のまゝで皇國の爲に赤き共產主義者に煽てられてゐる支那軍をうち倒し東洋平和の爲に猛進されて居ます。わが皇軍が北支上海方面を平定した頃九ヶ國會議がベルギーで開かれたが伊太利が日本の爲に頑張り其上米國が英國の申し入れを聞かなかつたので日本にはどれだけ都合がよかつたか知れない。

其の反對に露國や英國は自分の思ふ様にいかないので會議はとう／＼お流れになつてしまつた。それでもないしよに飛行機などを送つて支那を援助して居るが腰ぬけ兵はだん／＼逃げて行くばかりである。日本は支那と戦ふ以外に露國の共產主義を防ぐ爲、ドイツイタリヤと協力して一生懸命にやつてゐる。昨日の新聞では南京の陥落は時間の問題だと言つて居るが百何十萬とほこつてゐた陸軍も九十萬に減じたと言ふ事であるから支那も再び立つ事が出来ぬであらう。今の様な抗日方針を續ける以上日本はどうしても支那と親善をすることは出来ないと思ふ抗日軍がなくなつてこそ日支兩國國民が手を握り合ふ事が出来、

眞の平和と幸福が實現されるであらう。日本は心からそれを望み且努めてゐるのである。

日 支 事 變

江 頭 一 男

日支事變の終りもいよ／＼近附いて來たやうに思はれる。大元帥蔣介石と其夫人宋美齡は飛行機に乗つて南京を脱出し其の外あらゆる政治的人物は何所かにかくれたり又、あらゆる施設は日本空軍の爲に爆破されて慘狀を呈して居る。

南京はもう國民政府の首都ではなくて上海や其他の北支方面の市と同じく日章旗が輝いて居る。此頃英字新聞を見ると戦艦長門を空襲して爆沈したとか日本軍を南京から押出したとか支那の強さうな電報で一パイである。

考へて見れば此の前、レジデントフーバー號を爆撃したことがあつたがそれさへ穴を二つ三つあけたに過なかつたのにどうして參萬餘噸の戦艦長門を爆沈することが出来やうか。若し又南京から日本軍が撤退した所で支那の敗戦は判り切つて居る英國ソ聯や外の國々も、もう支那軍の負けるのを知つて居るので要らない手出しはしない。事變の初めに日本軍は弱いか戦を三ヶ月續けて行く金がないとか色々のデマが新聞に出て居た

が日本は三ヶ月以上経つて居るのに弱る所か、ます／＼強くなつて行くばかりだ。支那は空軍をもう一度建直さうとして居るが日本空軍が頑張つて居るからいくら外國の飛行機を持ち込んだ所で射落されるだけでもなるまい。

蔣介石はもう二進も三進もならない所にあると言つてゐる。



日支事變に就て

土曜學園 川 本 實 男

日支事變が勃發してから最早四ヶ月もたつた。今後何時まで續くかわれ／＼には想像出来ない。又外國の人々もこの出來事をおかたりに注意して見て居る。日本は今しきりに支那へ兵隊を送つて居る。支那は初めより負續けであるが強情にも日本が兵を退かない限りどうしても戦争を續けると言つてゐる。然し日本は前から言つてゐる通り、支那の國土を占領すると言ふのは無く、只支那の排日行動を中止させ、又ロシアの赤の手を斷たせやうとして居るのである。それにもかゝばらば英國をはじ

め米、佛國などは日本は平和の敵だとか、侵略國などと言つて日本を惡者に落し入れやうとして居る。これ等の餘計な國が傍から口を出せば出す程問題がむづかしくなつてくるのはよく判つて居る。今度ベルギーのブラッセルの九國會議でも是等の餘計な國が出しや張つたので支那側がつけ上つたのである。日支の問題は日支の二國の間で解決しなければよいのである。

然し今の様に支那の軍人中心の政府が外國の援助を頼り氣儘な態度を採つて居る以上はどうしても此政府を根本的に叩きつぶして新しい政府を建て直すより外ないであらう。それによつて日本と支那は仲好くなつて東洋は、はじめて幸福な平和の國となるであらう。

日支事變と日本の將來

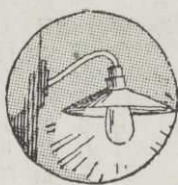
土曜學園 松 岡 敏 夫

僕は今度の日支事變に就てまだくわしい事はよく知らない；；が只今土曜學園で高山先生から色々の話を聞かせて頂いたり又、新聞を習つて居る中に多少は解つて來る様に思つて居る。一體日本の勝利となつて事變が片附いたならばどんな風になるであらう………乎。

日本は支那の文化を進める爲に一層骨を折つて指導する事で

あらう。そうして支那を立派な國に改造して東洋の平和を永久的のものとするであらう。

支那も日本を信賴して協力して進むならば今の様に外國から煽てられたり馬鹿にされたりせずに堂々と國の體面を保つ事が出來やう。そうしたならばどんな外國が攻めて來たとて東洋はびくともしないであらう。然し若し今度の戰爭で日本が負けたとしたならばどんな結果になるであらうか。日本は恐らくエチオピアの様になるに相違ない。或は又今の支那の様に成るかも知れない。そうして東洋にはロシア、イギリス、フランス、といふやうな外國人が入り込んで來て勝手な事をして支那人などは奴隸以下の者にされてしまふ事は明らかである。今度の事變こそは將來日本が眞に「東洋の霸王」と言はれるか、それとも又「第二のエチオピア」と成るか實に大切な岐れ目であると思ふ。



トーチカ爆破

土曜學園 石井徹郎

僕は或る雜誌で次の様な事を讀んだ。

北支那や上海方面で地面を深く掘つて、四方をコンクリートで固めた中から、機關銃や其の他の銃砲のつゝ先を外に出して敵をうつのが支那の戦法である。と、コンクリートで丈夫に固めてあるから、大砲の彈丸があたつても、爆彈が落ちてても、仲々こわれない。或時の戦で、「よし、それでは機關銃や小銃かつき出てゐる口へ爆藥に火をつけて投込め」といひながら吉武少尉と四人の決死隊は夜中にひつそりとしづまりかへつてゐるトーチカの今まで腹這ひになつて忍び寄つた。もう十米と言ふ所まで近附いた時に二人が第一回の爆破をやることにした。爆藥をつめた箱の口火のなはに火をつけてトーチカにつめ寄つただが残念にトーチカの穴が見つからない。爆藥は今にも破裂しそうだ。齒を喰ひしばつた二人がぐるりとトーチカの後に廻ると、うれしや入口が見つかつた。二人は其の入口から驚き騒いで居る敵兵のまん中に力一ぱいで爆藥の箱をなげこんだ。すると忽ちトーチカは敵兵と一しよにとびちつた。二人は無事にとびのいた。其處へ味方がどつと突撃して來て、またゝ間に其所を占領してしまつた。どんなに丈夫なトーチカでもかう言ふ日本勇士にかゝつては一たまりもないのだ。こんなわざが外國人に出來るだらうか。





日支事變に就て

土曜學園 木下 安 治

米國や英國や其の他の諸國は日支事變に就て一つも口を出す權利はないと思ふ。昔、英國、米國、佛國等は、小さい獨立國をさん／＼苛めてゐる。それなのに、今日、日本のしてゐる事にさん／＼手を出し、新聞には悪口を一ぱい書き立てゝゐるのは不都合極まる事だ。其の上、米國、英國に居る罪のない日本人の商業者や外の働をして居る者に對してボイカットしたり、仕事口を取り上げたり、店の窓を毀したり、やあ、ユニオンに入つてないと云つて店の前にピケット、ラインを張つたりするなんて本當にひどいと思ふ。

僕は之等、米國人のやうな心の穢い、意地の悪い、國民は無いと思ふ。勿論中には物事のわかる米國人も相當に居り日支問題に對しても正しい考へ方をして居るが、新聞の悪口は賣らんが爲のするいプロバガンダであるからどうすることも出来ないであらう。

罪のない米國に居る日本人を虐める下等な米國人は鼠程の頭の

持主で共に語るに足らぬ小人共である。
僕等は大きい心と公正なる態度で進んで行かねばならぬと思つてゐる。

日支事變に就いて ラヂオで聞いた話

土曜學園 今 泉 晴 雄

或晩、僕がラヂオを聞いて居ると米國人のミム某さんと言ふ人が「此の御方は支那に三十年も住み日本の事情もよく知つて居て最近米國に歸つて來られたと言ふ」次の様な事を放送された。「今東洋で支那と日本とが戦争をして居りますが之は日本が永い間我慢に我慢をして居たがもう我慢が出来なくなつて勃發したものです。皆様も新聞紙上で御存知の様に最近北支那の通州と言ふ地方で百數十人の日本人が支那の軍人からひどい目に合つて殺され、其の後日本の守備兵が殺されたり或農園が理由もなく支那兵に荒されたりしてとてもひどい慘事が何回も繰り返されました。尙それよりも悪いのは支那の政府では學校の教科書に日本人排斥の事を澤山に載せて國民の排日心を焚きつけて居りました。

日本政府はこれでは兩國の將來の爲によく無いと思ひ今の中

に日支兩國民を仲良くさせやうと色々と努力して居ましたが支那の政府はかへつて日本を馬鹿にして色々と抗日行動を採つたのでとう／＼今度の様な事が起つたのであります。

或米國人は「日本は土地が欲しいので支那に戦争を仕向けて居る」のだと言ひますがそれは大間違です。日本人の大部分は支那人を兄弟の様に思つて支那を助けてよい國にして上げ様として居るのです。けれども支那では軍人が威張つて居て自分自身の勢力を造る事のみに一生懸命になつて居るのです。それで世界各國から馬鹿にされてゐるのです。日本は支那の此の状態を見て居られないので是等の支那の軍人の政府をたゞきこわして新しい支那を建設しやうとして居るのです。それなのに外國の者が日本は悪い日本のやり方が間違つて居ると言つて日本品をボイカットせよ等と言つて居るのは大變よくない事だと思ひます。此ボイカットは唯表面から一寸見ただけで實行すべきではありません。將來日米關係に如何なる影響を及ぼすかをよく研究した後でなければ大變に危険な事だと思ひます。米國人は此事をよく研究して見なければなりません。

と話を結ばれました。僕は後でつく／＼考へさせられた。斯ういふ人が米國人の中に少しでも居れば日本にとつてはどんなにか力強い事であらう。斯ういふ理解のある人を一人でも多く作る事は僕達第二世日系市民の使命であらうと信じ日米兩國語を一層眞面目に學ばなければいけないと感じたのである。



日支事變と 日本の將來

土曜學園 栢 菅 肇

日支事變が始まつてからもう四ヶ月餘りになる。此の事變の直接原因は支那の北平の近くのマルコポーロ橋邊で演習をして居た日本兵を支那兵が理由無しに打つた事にあるのであるが其の外に日本人を排斥したり、殺したり色々の事をして居るのである。支那政府は外國人のおだてに増長して何の考へ無しに日本を壓迫しやうとして居るが日本は支那と仲良くして東洋平和を保たうと色々の方法を講じて來たのである。けれども餘りの無法にと／＼我慢が出来なくなつて今度の事變となつたのである。其で日本は軍艦や飛行機やタンクや澤山の兵を支那に送つて片つぱしから支那軍をぶち破つて居る。日本は最初は戦争を好まなかつたが東洋の將來の爲にどうしても戦はなければならなくなつたのである。世界の或國々などは支那と日本と戦争すれば兩國が弱つてしまふから其處につけこんで日本をたゞきつぶして支那を自由にしやうとして居るらしいが日本は之を知つて居るので外國のみを頼らうとして居る支那の現政府を倒し

て親日政府を立て共に仲よくして眞に東洋の平和を實現したいと望んで居るのである。



日支事變に就いて

土曜學園 錫 本 貞 夫

今度の日支事變で日本の將兵は全國民の支援の下で全力をつくして戦ひ、又戦ふ其度毎に勝利を得て居るのは、お國の爲に或は又東洋平和の爲に喜ぶべき事である。それを少しも考へずに支那側のでたための宣傳を聞き又讀みなどして日本人のくせに「日本側が悪いのだ!!」日本は支那に入り支那の土地を取る權利は一つもないのだ」と如何にも賢さうに言つて居る日系市民があるが、僕は其を見て實に悲しく思ひ又口惜しく感ずるのである。僕はこう信じて居る日本は決して戦ふ事を好まないのだ。戦争を避ける事が出来るならば避けたいのだが仕かけられた戦ひは受けなければならぬからやつて居るのであらう。日本武士道は他を攻撃する事では無い、己を守る事が主意であるからである。

今回の事變は止むを得なくやらなければならなくなつたのだ

「デマ青年よ、新聞デマに迷はされてはならぬぞ」日本は支那と戦ひたくないのだ。兵隊の顔色を見よ、どちらも黄色ではないか、兄弟喧嘩を喜ぶ者がどこにあるか? 「若しこれが世界の争ひであるとして見よ」……其の時はどうしても人種の戦となつてはいないか。今、日本はどうしても負けられないのだ。なぜならば日本以外の黄色人種で白色人種の前で頭の上るものが無いではないか。若し日本が負けたならば日本だけでなく大アジア全東洋が負ける事になるのだ。日本が弱つたら東洋はどうなるか? 支那はもう半分はロシアの餌となり、半分は英國やフランスなどの支配を受けて居るのだ。「日本を守る事は全東洋を守る事なのだ。支那の目を醒させる事が今度の事變なのだ」間違つた考を持つて居る青年達に此處をよく／＼考へ直し我々が心を合し大日本帝國を立派に榮えさせる様に盡さうではないか僕はきつとやつて見せるぞと誓ふものである。

勝利の裏

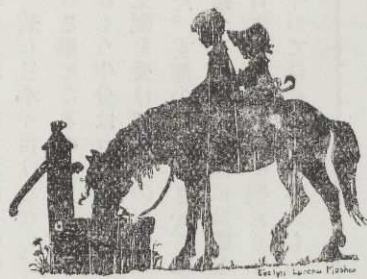
土曜學園 高 森 樹 榮

飯塚、福井、津田部隊が上海戦線に於て十重、二十重のトーチカ陣地を一つ破り二つ破りして、十一月十三日嘉定を陥れた各部隊が北西に敵を追つて、大倉に入つた時は、敵は一日前に

全部退却した跡であつた。山田部隊等は敵軍の退却の急速ぶりに二十里の道を重い砲車を引つ張つてエツシヤ／＼と歩兵部隊の後を追つたそうだ。山田部隊長も「こう逃げられては仕事のしやうがないぞ」とこぼして居たそうだ。此の大進撃に一番弱らされたのは何といつても兵站部隊で普通一往復が四里を常規とするのを十里以上も往復せねばならず、特務兵は殆ど一睡もせずに前線へ馬を引く有様「前線が氣持よく進む時は、僕等が一番辛い時なんです。腹が減つては……と言ふ言葉もありますから」と飲まず食はず眠らずに輜重車を動かして居た……

それでも前線の携帯食料は杜絶えがち、〇〇部隊長までが南京米の小さい握り飯一つを夜食といふ氣の毒さだつたそうだ。最も氣の毒なのは何と言つても軍馬で連日の大進軍で精根が盡き果て、馬糧も間に合はず、病氣になつても治療の暇もなく喘ぎ／＼路傍に横臥して、ただ親切な兵隊さん達が仁丹や寶丹を與へて介抱して居るだけさうである。然も其の兵隊さんも進發の時、公用で隊から離れて居る連中なので揃ひも揃つて迷子になり「〇〇部隊は何處だ」と跛を引すつていはゆるおちこち部隊となつて、顎を突出して喘いで居る有様は大進撃の喜の裏に描き出される悲劇であり喜劇であるさうだ。戦争につきまとう是等の微苦笑風景を涙無しでは見る事が出来ない。僕達は勝の裏の困苦をよく／＼考へて見なければならぬ。

×
×
×
×





日支事變と日本の主張

坂上幸子

今回の日支事變について世界各國は日本の立場を誤解し、且つ日本は侵略國だ、などと斷定して居る。此の點日系市民として憤慨に耐へない事である。

今皇軍の兵士が北支の野に、又南支に戰つて居るのは、決して支那の國民が憎いとか、支那の土地を侵略しようとして居るのでなく、東洋の平和をかき亂す南京政府の誤つた政策を是正し、一日も早く東洋に永遠の平和を來さんとの念願からである。そも／＼今回の事變は支那が抗日、排日の限りを盡し遂に駐兵權ある皇軍に對して不法射撃等を行ひ、支那に在住する日本國民を殲滅しようとした暴戾な行爲のために、日本が餘儀なくたつたのである。しかも日本としては局地的解決をせんと忍び難きを忍んだにも拘らず、支那は之に耳を傾けないため、日本は自衛措置として實力を行使するやうになつたのである。

其處へ又國際聯盟や英國などが、支那の宣傳や虛構事實にのせられて「日本は侵略國だ」とか、「九ヶ國條約及び不戰條約に違反して居る」などと片手落の理屈を立て、九ヶ國條約署名國會議などを開かうとして居るのは公正を缺いて居る。

日本の主張してゐるのは「日支事變も何もわからないヨーロッパの諸國が寄り集つて解決しようとしたところでは却つて東洋の事情を惡化させてしまふ。此の問題は日支兩國だけで解決したい」といふことである。

それには支那がもつと自覺し、英國や米國や其の他の國に頼らず、日本と仲よく手を取合つてお互ひに東洋の平和の爲に貢獻すべきである。と極めて穩健妥當なる要求をして居るのである。

日支事變と日本の主張

村田八重子

「日本は侵略國だ。弱い支那を何時もいぢめて居る」と日本は世界各國から非難を受けて居る」之は支那の虚偽の宣傳にのせられてをるのだから之を是正するため、日本が各國に大使を派遣するとアメリカでは支那の宣傳を盲信してゐる一部の愚民がこの大使の上陸を妨害する。すべて事の是非を定むるには當事

者又は當事國の立場を理解して後、正邪を定むべきである。又この結果生れた輿論が妥當なのである。

今次の日支事變に對して日本の正當なる態度なり主張なりを本當に認めて居る國が一つでもあるか。國際聯盟さへ支那の虚構事實を採り上げて日本は九ヶ國條約及び不戰條約に違反してゐると斷じて居るではないか。しかし公正なる觀點よりすれば日本は之等の條約を尊奉して居る。却つて支那こそこれ等の條約に違反し、非武裝地帯に軍備を施し、軍隊を入れて駐屯させ日本陸戰隊や租界在留民を殲滅せんと暴戾な態度を示して居る。日本は支那の領土を欲するものでない。たゞ支那と協力して東亞に永遠の平和を樹立せんと希望してゐるのである。然し支那が赤化勢力に支配されて排日抗日を實行してゐる間は到底之を實現する事は出来ない。そこで日本は支那の對日挑戰行爲の源である。排日抗日政策の放棄を希望して日支に關する紛争は日支兩國の直接交渉によつて解決せん事を主張するものである。日本は一人たりとも支那の民衆を敵視して居ない。却つて支那國民の向上を祈念して彼等を指導援助せんとしてゐるのである。然し多年扶植された抗日意識は、一朝一夕に國民の心より消す事は難しい。

世界列強ことに英國は支那を自國の自由にしたい爲、日本の勢力の進展する事を恐れて居る。それを知らず、眼前の利益に迷つて居る支那は、彼等の奸計に陥りつゝあるのである。

支那が自國の立場を自覺して、日本と協調するならば東洋モロー主義が確立されて、東亞には永久の平和が樹立されるのであると云ふのが、日本の主張なので、極めて眞摯なものである。



日支事變 我等第二世

山田 徹 二

去る八月、勃發した北支事變は日支兩國だけの事件では無く世界各國に非常に影響を及ぼし、又我等第二世の大問題となつて居るのである。

今回の事變で第二世が直面して居る問題は、第二世の北支事變に對する見解と態度とである。

「我等第二世は立派な米國市民であるから、米國のみを考へ米國の立場がよければよい。今回の北支事變は、日支兩國の問題だから、我等第二世は何等の關係も責任もない。従つて此の事變は如何に解決してもよい」と無關心でをる者もある。又、「日本は弱い支那を侵略して居るのだ。」と感情的にさう思ひこんで居るものもあるやうである。併し、我等の父母は日本人で

僕等の肉體には尊い日本人の血がみなぎつて居るのである。つまり正義の爲には何處までも戦ふと云ふ日本精神がさづけられて居るのである。それ故今父母の國日本の驕を無關心で居る事は、世界正義のため出来ないものである。第二世の態度が多くの人々の注目となつて居るのは事實である。故に第二世はしっかりとした事變の真相を把握し日本の立場や日本軍の正當なる行動を説明しなければならぬ。

第二世の獻金、慰問袋が或る方面から頗る非難されて居るが、第二世が父母の國を思ふ心から、その國難に面してゐる彼等を慰めるため、分に應じた献金や慰問袋を送るのはよい事であると思ふ。併し之もある程度があるのだから、其の點に氣をつけないければならぬ。



日支事變と第二世

錫本登美子

今日世界の人々の注目的となつてゐるのは日支事變である我々學生間でも此の事が盛んに論議されて居るが白人の學生

等は大概支那びいきで、非常に日本を誤解して居る。

驚いた事には日系市民の中にも誇らしげに「私は米國市民だから中立だ。しかしどちらかと云へば支那に同情をしてゐる」と言ふ者もある。私はなさけない日系市民よと齒ぎりしながら黙つて居ると「此の間蔣介石夫人の放送を聞いたが、日本軍は所かまはず爆弾を落して兵を殺すばかりか、文化的施設を毀し、罪もない婦女子を數知れぬ程殺して居る。日本の東京が此の被害を受けたら、日本人はどの様な氣持がするであらう」と云つたが、私も蔣介石婦人に賛成する。誠に東京に爆弾を落して見ればいゝのに」と平氣でしゃべりちらして、とくになつて居た。日本語がろくに出来ない爲に支那のデマを書き立て、居る英字新聞を読んで、それを丸飲みにして居るのだ。なぜ日本が立つたかと云ふ事前の事情を少しも知らずに日本は好戰國の様に云ふ。私はむしろ其人達の無智を可哀想に思つた。此の様な考へで祖國も尊ばない様な者が、はたしてよい米國市民となれるか。日本と米國との親善を計らなければならぬ第二世が、日本國の何物たるかを知らぬ様では、到底此の重大なる責任はたせないと思ふ。

日本は何も戦争を好んで居るのでは無く、支那人が排日抗日をして、日本の體面を傷け、ひいては東洋の平和を亂して居る事、日本の居留民を虐殺したり、權益を害する非文明、非人道な事をして、喧嘩を賣つて來たので、日本は餘儀なく買つた喧

嘩であると云ふ事。支那の全部を占領しようなど云ふ領土的野心は日本には全々ない事を説明して、日本に對する米人の誤解を解くのが我々第二世に與へられた目下の義務、否責任だと思ふ。



日本の軍人

三浦澄子

私は一度も日本を訪問した事がない、だから四年毎に來米する練習艦隊の將兵以外には、日本の軍人に接した事がない。だが此の練習艦隊來航の度に見る士官候補生によつて、日本軍人の強さをまざ／＼と感じさせられた。其の動作の規律ある事。自分の職場に忠實な事によつて、日本軍人の精神のある所を察した。アメリカの將兵は上陸すれば酒を飲み、女をつれ廻りしたりして快樂を求めてゐるにひきかへ、日本の軍人にはさうした風は微塵もない。此の點アメリカ軍人も大いに學ぶべきである。

日本の軍人の忠義な事は世界周知の事である。上海事變で起

つた數々の美談を聞いてもよく分る。だがアメリカ人の中にはそれを誤解して居る者がある。或一商人が父に「僕は爆彈三勇士の話を本で讀んだが、大切な命まで投出して鐵條網をこわすのは間違つて居る。命と鐵條網とどつちが大切なのか」と云つたさうだ。やはりアメリカ人は打算的である。爆彈三勇士には自分の命よりも、天皇陛下と其の銑後の人々、即ち何千萬と言ふ國民の方がはるかに大切なのである。

アメリカでは徵兵検査と云ふものがない。軍人を希望してゐる男子は士官學校に、或は軍隊に志願するのである。だが日本では男子と生れては徵兵の義務がある。故に検査に合格して國家の爲に働くのを名譽として、一旦入營すれば規律正しい訓練を受け、肉體を鍛へ、立派な精神の持主になるのである。日本の軍人の強いのは此の訓練と努力とによるのである。

日本の軍人は強い其の反面には、深い／＼愛を持つて居る。故に非戦闘員に暴行を加へない。然し、支那人は外國人の同情をひく爲に、日本軍人が非戦闘員に刃を加へたなど、虚偽の宣傳をして居る。或新聞の寫真に、支那人が旭日旗を振つて日本の軍人を歓迎してゐるのがあつた。之を見ても日本の軍人が親切な事が分る。だから日本の軍人が支那軍を追拂つて一地を占領する毎に支那人は戸毎に日の丸の旗を立て、歡迎してをるさうだ。

アメリカ人が日本軍の眞精神を知らないのは大變残念である

何とかして彼等に正しい認識を與へたいものである。



戦線に在る勇士

岡

猛

天に代りて不義を討つ、忠勇無雙の皇軍は、歡呼の聲に送られて今や遠い北支の荒野に活躍してゐる。戦線に在るこれ等將兵の艱難辛苦は並大抵の事では無い。今日あつて明日分らぬ命否、今あつて一秒後のはかられぬ命、何時北支の露と消えるか知れぬ身を一意祖國に捧げて居る彼等なのである。

支那軍脅威の第一線に立てる皇軍は、今や奥地へ／＼と深く前進しつゝある。僕の家では毎晩戦の話が出る。第一線の兵士の話が出ると、母は「戦友」の歌と同じ運命になる兵士達もあるだらうね。とさびしく語る。僕の愛唱する軍歌の歌詞をよく味へば、戦線にある兵士に自ら感謝の念が湧く。

先日海軍の兵隊さんより慰問袋の禮狀を頂いた。戦の様子は書いてないが、如何なる精神で戦つて居るかは、はつきりと書いてあつた。最後に「又何時便りが出来るか分かりません。永く何時迄も御機嫌よろしう。」とある。この勇士も亦生還を期し

て居らないのだ。

見ず知らずの人よりの便りではあるが、第一線の兵士の手で書かれた文を読む僕の心には血が湧いた。

支

那

淺野 幹子

支那は東洋の大國である。人口は四億もあると言ふ。話に聞いても、本で讀んでも色々珍しい事や、不思議な事のある國である。

支那人は非常に不潔で、細民は川に捨てた食物を拾つて喜んで食べて居る、貧民は住む家がないので筏の上で暮して居る者もある。家の中ではだかでごろ寝して居る者が多く、支那人としては之等は大變贅澤な事に思つて居るさうである。お風呂には一ヶ月も二ヶ月も入らないので、あかだらけでしらみがわいて居る。體がくさくさでも平氣で居るさうだ。

又道に坐つて物乞ひをするのを恥としない。子供達があたりを飛び廻つて遊んで居ると親達は「此處へ来ておとなしくしてお出で。そんなに活々跳ね廻るとお金をくれる人がない」と云つて叱るさうである。何といやしい精神であらう。とおかしくもあり、可哀さうにもなる。

支那には泥棒マーケットと云ふものがある。店の主人は前の晩家々の道具を盗んで来て、翌朝それを賣つて居る店に來たお客が自分の盗まれた物を見つけて喜んで持ち歸らうとすると、主人がけんくわをふつかける。それを見た巡査もお客に向つてこゝろ商賣のじやまをするなど云つて追出してしまふさうである。おかしい巡査もあるものだ。支那人は悪い事を平氣でする。かうした心で居る中は日本が支那にしてやる親切もわからず、むやみに金でも貸しつけるイギリスやフランスが有難くてたまらないのだらう。



慰問文

鈴川 博

燃ゆる愛國心を抱いて祖國を離れて、百何十度もある北支の荒野で御活動して居られる皆様に厚く御禮申上げます。

常春の南加に居る私には斷然想像出來ぬ熱さの中に戰つて居らるゝ御苦勞に對し感謝致します。

私共第二世は米國市民とは云へ、日本は父母の國です。どう

しても大日本帝國に對する愛情に燃えて居るのです。だから毎日新聞の記事を見たり、又日本からの海外放送を聞いて居ります。そして少しでも早く此の事變が解決が附く様にと祈つて居るのです。

支那軍の非人道な行動を聞く度に、彼等の無道を憤慨せずに居られません。

皆様が支那兵を信じて其の計略にかゝらぬ様に、不肖私が申す迄もない事です。が、兎に角萬事に氣をくばつてつもらぬ負傷などなさらぬ様にお願ひ申します。

聞けば支那軍には鐵砲の引金を引くのに眼をとじる者が少くないさうです。又此の國では飛行學校に通つて居る支那留學生は何れも着陸する時に眼を閉ぢて困ると言ふ話が出ました。總てが此の様ですから、支那兵は勇ましい皇軍に總がゝりであれば出来ぬかもしれません。日本軍人の「同じ死ぬなら敵の二三人力かなのです。」と云ふ所が外國に例なき力なのです。

くだらぬ事を書き立てゝ失禮ですが、どうかして私共の精神をくんで頂きたいとこの手紙を書きました。手紙としての體裁がなつて居ない所は御宥し下さい。

出征軍人様へ

さやうなら





日支事變ご

私のうち

廣瀬清子

北支事變が突發してから日本人はよるとさはるとこの話で持ちきりである。

平生新聞にあまり親しまぬ父まで「新聞はまだか／＼」と首を長くして配達されるのを待つて居る。新聞を手によればきまつて日本軍は何所まで進撃して居るかを第一に調べる。父は叔父達と「何所々々を粉碎した。」「何所々々を占領した」と夢中になる。

此の頃はキングの附録の北支地圖を壁にはつて上海は此所だ天津は此の邊だと一かどの支那通になつて居る。私も天津は上海附近だらうと思つて居たら、とんでもない所にあつたのに驚いた。父も「へー」と自分の眼を疑ふ様に眼鏡越しに天津を見た。弟達も皆見に来て變な顔をして居た。

そして日本軍が爆撃した市を全部赤エンピツで印して居る。家内中がそのマークのふえるのを楽しみにして居る。食事中

にラヂオニュースの放送が初まると父は手を上げて「靜かに」と言つて御飯を食べるのさへ忘れて放送を聞いてゐる。

近頃はこの話のおかげで大へん賑やかである。

日支事變ご我々第二世

鈴川 深

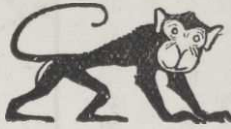
今回の日支事變に對して「我々第二世はアメリカ人であるから日本を應援しては日米親善に悪い影響を與へる」と言ふ者が事變勃發の當初にはかなり多かつた。けれども今では日本は我等の父母の國で我々第二世とは非常に密接な關係を持つて居るのだから我々第二世は父母の祖國のする正しい事は出来るだけ助けてやらなければならないと云ふ聲が高くなつた。これは支那人系市民でも同じだらうと思ふ。その證據には支那の爲に獻金をして居る。そればかりか、デマにせよ日支事變が勃發した當時、羅府の支那人が日本人町をおそうと言ふ噂などもあつた位だ。

我々第二世は第一世と共に日支事變は日支間で解決する様にと望んで居たが各國の新聞は支那人のデマや宣傳にのせられて日本を非常に曲解して事實を歪曲した記事を書き立てるので、

日本を敵視する者が多くなつた。

米國人の大多數が戦争したくない上に、ローズベルト大統領が非常に温和な人であるおかげで、新聞がいくら支那びいきをしても我々第二世は白人から排斥されるやうな事はない。今日では英國人がいろ／＼策動して日本を經濟封鎖しようとして居る。それは英國が支那にたくさん投資してゐる爲である。

今日の有様ではこの事變が解決するまでには相當日がかゝるらしい。我々第二世はこの事變の原因や現狀をよく研究してこの事變に對して正しい認識を持つ事が大切である。



兵隊さんを

見送つて行く

山田五郎

僕が母と一緒に日本へ行つて居た時日支事變が勃發して續々軍人が出征した。僕の居た町からも大勢召集された。其の度に町中の人が見送りに行く。僕も何べんも見送りに行つた。

先づ出征軍人の送別式が小學校である。校長先生の懇な送別の辭などあつて「出征軍人」と書いた赤い襷をかけた兵隊さん

を先頭に續いて出征軍人の名前を書いた大きな幟を立てた人々それから消防隊や國防婦人會員や小學校生徒や其の外色々な人達が行列して見送つて行つた。

道はたには可愛らしい幼稚園や一年生が整列して手に／＼國旗をふつて居る。

驛へ着くと皆で軍歌を歌つたり「××君萬歲」と兵隊さんをばげまして居る。

其の中汽車がおそろしい音を立て、驛へ着く。兵隊さんが乗こんで窓から首を出すや校長先生等が手を取つて「やつ／＼けて來てくれ」「たのんだぞ」と言つて居る。「心配しないで下さい」「行つて來ます」と言ふ勇ましい答。其の中靜かに汽車が動き出す。見送の人々は聲を限りに「萬歲々々」と叫んで居る中に、汽車は次第に速力を増して進んで行く。其れは丁度「勇ましくやりますぞ」と言つたあの兵士の氣持を現はすかの様に

日本の軍人

坂上道子

世界の大勢、東洋の何物たるかを知らぬ支那は日本を侮辱したり、抗日したりしたが最近それが非常に露骨になつて來た。しかし平和を愛する日本は忍びに忍んで來た。支那はそれを日

本に實力がない爲だと誤信して皇軍に向つて屢々不法射撃を加へので日本はとう／＼堪忍袋の緒を切つて遂に今日の紛争となつたのである。「縮むものに彈力あり」と言ふ格言があるが日本は其の様に我慢出来るだけ我慢して縮んで居たが一旦覺悟をきめて立つたからにはどこまでも伸びて中々強い。

日本の軍人は暴戾な支那の政治家の手足となつて日本に楯を突く者を懲らして眞の平和を東洋にもたらさんと念願してをるのである。北支や上海で百度以上のきびしい暑さをものともせず御國の爲に、正義の爲に、勇敢に戦つてをる軍人の活躍を新聞で讀んだり學園で習つたりして、私はその犠牲的精神に感激して涙にむせぶ事がある。危篤の親や妻を後に出征しなければならぬ兵隊さん、又愛する妻や子供の葬式を明日にひかへながら應召して行く軍人さん、彼等の心には實に國あつて、我身、我が家がないのである。

日本の軍人が何倍とある敵をものともせず、勇敢に戦つて勝つ事の出来るのは當にこの軍人精神が言ひかへれば正義は「必ず勝つ」と云ふ信念のもとに働く魂があるからだと思ふ。



日本の軍人

清水二三子

「少し位は學問の方がおくれでも一年ばかり徴兵に行つて來ると人間になつて來るのだね」と母が兄によく言つて居る。

「又あんな事を……」とさう言はれてゐる兄を痛々しく思つただが今回の日支紛争で日本軍人の眞價がわかると共に、母が常々兄に云ふ言葉の意味もわかつた。新聞で讀んだり、話で聞いて「日本軍人でなければ」と思つた事が幾らもある。

先づ隊長部長、と部下の關係である。上に立つ者はよく部下を愛し、部下は又長上を尊敬してよくその命に服する事である。今から四ヶ月程前の事である。暑い支那の戦場で戦つて居る何百人の日本軍人へ一臺のトラックが慰勞のサイダーを山の様に積んで持つて來た。部長は早速一本づゝ飲む様にと命令した。所がサイダーの栓ぬきが一つしかなかつた兵士達は餘儀なく石へたゝきついたりしたが、凸凹のひどい道を遠い所から運んで來たサイダーは、ゆすられた爲に又酷い暑さの爲に、シューと湧き上つて一滴残らずこぼしてしまつた者があつた。その時、部長は自分の分を半分に分け、不注意な兵隊に與へたといふ事だ。

又〇〇隊長が戦場で行方不明になつた時、部下の兵士は四日間かゝつてその隊長の水筒、正帽と少しばかりの軍服についた肉とをさがし出し懇に弔つたさうである。これを聞いたゞけでも人間味のある本當の日本軍人と言ふものがわかる。

肉弾勇士も、日支事變に大勢あつたと言ふが、こんな勇士は日本帝國以外には無いと思ふ。

日本軍人の勇しい精神とその行動に私は心から感激してゐる



慰問の手紙

佐々木敏子

遠い北支で日本の爲に戦つて下さる兵隊様。

御地はすいぶん御暑い處だと伺つて居ります。其の御暑さの中を晝夜となく戦線に立つて御働き下さる皆様にはさぞかしお疲れの御事と御同情申し上げます。

在米の私共は戦地に居られる皆様の事を考へますと、勵まされて勞苦も忍ぶ様になります。

當地の邦字新聞には毎日北支の状態が詳細に報道されて居ります。慘忍無智の支那人を相手にどんなに御苦勞なすつていら

つしやる事で御座いませう。どうか皆様しつかりやつて下さいませ。

そして、あの無禮な支那をこらして、二度と再び日本に手向ひしない様に、日本の正義と強さを見せて下さい。

ではどうぞ、御體を御大切に御國の爲に盡して下さい。私は毎日皆様が立派に重大な責任を果して御無事に凱旋なされま

す様御武運の長久をお祈り致して居ります。さようなら

日支事變と日本の主張

遠藤百合子

國際聯盟も米國も今次の日支事變に對して日本が悪いと言つてゐる。事件の發端をよく調べると悪いのは大日本でなく、支那なのである。

日本は條約上、支那に駐兵權を持つて居る。その日本軍が蘆溝橋で演習をして居る所へ、支那軍が攻めて來て事變を引き起した。

それを支那は日本が如何にも計劃的にやつた様に外國に發表した。日本は戦争しようと思つて居たなら、駐兵を方々へ少しづゝ置かないで一所に集めて置く筈だ。

この様に支那はうそをついて外國を騙さうとして居る。亞米利加の新聞や活動寫眞にも日支事變の事がよく出る。日本の飛行機が上海を爆撃する所、又、道端にころがつて居る支那人の死がいの寫眞を見ると外國人は、「あゝ支那は可哀さうに、日本がにくらしい。」

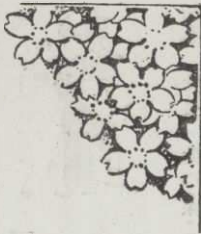
と言つて日本をボイカットしようとしたり、日本人を排斥したりしようとして居る。

日本は支那の人民を苦しめようとして居るのではない。又、領土を取らうといふ野心もない。支那を平和なよい國にし、兄弟の様に仲好くするのが日本の目的である。それなのに、わからずやの支那はどん／＼戦争をしようとして居る。外國までが支那へ彈藥を送つたりしてかげで戦争をはげまして居る。

外國はこうして支那の味方をしてゐるが日本はこんな事は眼中に置かず自分の主張が通るまで戦ふ積りで居る。

皇軍の精華

武井 純 夫



郎坊驛の激戦の時である。此の日、支那軍は多勢を頼んで手

薄な日本軍の陣地郎坊驛を不意打にした。此所を守つてゐた五ノ井部隊はよく防いだ。中でも西脇軍曹は飛來る敵彈を物ともせず、押寄せる敵の中に突撃して斬つて斬りまくつた。それを數回くりかへされてゐる中に、西脇軍曹は飛來る敵彈の爲に、鐵かぶとを打ぬかれてはつたり倒れた。戰友は急いで軍曹を驛長室へ運び入れて手當をしたが、非常な重傷で手の施し様もなかつた。

續いて又數名の負傷者が出た。其の時晝をついて聯隊旗を押立てた日本軍が來た。待ちに待つた援軍が來たのである。

やがて戦終つて五ノ井部隊長に恩賜の煙草が渡された。部隊長はそれを拜受すると、直に驛長室にかけこんで、西脇軍曹を抱き起して「軍曹よくやつてくれた。お前達のお蔭で敵はとう／＼退却して終つたぞ。これは陛下から賜はつた有難い煙草だ。恩賜の煙草だぞ。わかるか」と云つて軍曹の口に煙草をくわへさせてやつた。軍曹はうなづきつゝ一口深くすつたがやがて口を動かして何か言はうとしたが、聲が出ない。部隊長はぢつとそれを見つめて「うん天皇陛下萬歳を云つて居るのだな。よし／＼わかつたぞ」と大聲で言ふと軍曹にもそれが通じて嬉しうにニツコリと笑つたと思ふと部隊長に抱かれたまゝ息が絶えた。其の頬には涙が光つて居た。部隊長の目にも涙が一杯たまつて居た。あゝ此の部下を思ふ上官の情、これぞ皇軍の一番美しい精神である。

Kalei Misi
Antagonism



アメリカ育ちと

日本育ち

栗根英子

「第二世は一世の様におとなしくない。ちつとも女らしい所が無いと」日本育ちの一人が云ふと「第二世はつまらぬと云ふがあなた達だつてやつぱり二世でせう」と腹を立てる。

今私の通つて居る裁縫學校にはこの種の第二世がつてよく意見の衝突がある。

日本育ちの方達はどう言ふものか口達者である。すらすらと次から次へと理屈をのべ立てる。そこへ行くときだらぬ事には人並以上しゃべるアメリカ育ちは齒が立たぬ。癩癪の方が先になる。

日支事變に就いてもよく話が出る。初めは皇軍の手柄話や○を占據したとか話してゐる中に「日本はどうしても勝つ、負ける事なんてない。」と言ふと一人が「さうだとも日本は神國だから、神様がおつきになつてゐるから。」するとこの國育ちの一人がでもそれは迷信だ。日本が勝つのは日本人が一致して働くからだ」と云ふ。「あなた達は迷信だと思ふか知らないが私達は迷信だとは思はない。○○宮の白の神馬がゐなくなつてしま

つたから戦争があるだらうと噂されてゐたが、本當に戦争になつてしまつた。あれは皆神業なのだ」とアメリカ育ちは言ひ負かされてしまふ。

くやしき様に英語でべら／＼悪口を言ふと日本育ちは又漢語でやりかへす。

同じ二世でも育つ國が違ふとこんなに考も違つて来るものと考へさせられる。

日支紛争解決の鍵

加藤妙子

今日大日本帝國が支那に對して執りつゝある行動は、支那に排日抗日の政策をすてさせ、支那の赤化を救ひ、併せて東洋平和を確保するための措置であつて、領土的野心は決してない。

日本人は人口過剰の爲、國民はその生活を脅かされてゐるのは事實だが、他國を侵略してこの問題を解決しようとは思つてゐない。

平和を愛する日本は貿易の方面に進展して、平和的に之を解決しようとしてゐるのに、各國は日本に對し高率の關稅障壁を設けたり、排日移民法をこしらへたりして日本人の發展をさまたげてゐる。

ことに南京政府は人民に小さい時から排日抗日の精神をつめこんでゐる。

日本の政府は支那に對して決して特殊の權益を求め様としてゐるのではない。たゞ平和な貿易がしたいのである。

今度の事變に認識のない第三國の干涉は却つて事件を長引かせる丈であるから支那が第三國にたよらず赤色勢力の害毒を悟つて日本と協調するまで日支紛争は解決しまいと思ふ。



舉國一致の日本

齋藤道子

今日本は非常時だ、舉國一致で天皇陛下の御爲皇國の爲に働いてゐる。出征軍人の勞苦は云ふまでもないが、その留守を守る銃後の人々の苦心も並大抵ではない。

「戦地に行つて居る人に家の事で心配をかけてはならない」と皆一生懸命に働いてゐる。私達と同じ年頃の少年少女の事を考へると、私の日常生活は贅澤な氣がして本當に恥かしい。一本の古釘も大切に一枚の反古紙もむだにしないで、少しでもお國の助けにならうと心掛けて居るさうだ。

日本の新聞を見ても雑誌を読んでも、出征軍人美談と並んで銃後の人達の國を思ひ、兵隊さんを想ふ涙ぐましい記事が澤山載つて居る。

或る家では兄さんが出征し、或家ではお父さんが戦線に立つて居る。男手のない後の家族の生活を、少しでも樂にしようと學校に通ひながら、けなげに働いてゐる子供達も少くないさうだ。遠い支那に行つて戦つてゐる兵隊さん達も、この力強い銃後の護があるから家の事は心配しないで、思ふ存分働けるのである。

舉國一致で働いて居る日本の姿は本當に尊いと思ふ。

日本の軍人

谷口妙子

日本の軍人は偉い、強いと云ふ事は世界周知の事實である。外國と兵を交へて一度も負けた事がないのも此の軍人のお蔭である。

「何故日本の軍人はこんなに強いのか」それは「身を捨て、御國の爲に盡す」と云ふ大和魂があるからである。

此の度の日支事變に於ても色々な軍事美談が現れた。それは皆大和魂の發露である。三日間に敵機百五十餘機を粉砕した荒

驚の働も日本人であつたからだ。

北平郊外で悪い支那兵を追ひ拂ふ爲に前進した時我軍は、六米以上もある城壁から猛射された。どうする事も出来なかつた時部隊の中から二將校が「突撃路をつくります」と云つて、敵弾を浴びながら壁によぢ登り、城壁に爆弾を仕掛けた。兩勇士のお蔭で北平郊外の南苑は占領する事が出来た。之も日本軍人の大和魂の活動である。

此の様な偉い軍人のお蔭で國運は進展して行く事が出来た。自分の身を投げ捨てゝ日本を守る軍人を私達も尊敬し模範とせねばならないと思ふ。

銃後の人々を想ふ

谷口正子

日本の忠勇な軍人は今支那の各方面で激しい戦を續けて輝かしい功を立てゝゐる。軍人が身命を捨てゝ専心御國のために戦へるのも一つには銃後の護が固いからである。

日支事變が突發してから墮落しかけてゐた者の氣も一時に變り皆一致して忠君愛國の誠を盡してゐる爲、犯罪も非常に少くなつたといふ。

銃後には「父の出征のため十三歳で祖父さんと祖母さんと幼

い弟の世話をし、お店を立派に立てゝ行くと云ふ、けなげな少女や或る女學校の生徒達は、出征軍人の家族や潰族を訪問して「人手が足りなくてお困りでせう」とお裁縫や農園のお手傳ひをして居ると云ふ美談が數限りなくある。

又長期戦を覺悟して、各家庭では輸入品や、輸入品を原料として作つた物はなるべく買はず。専ら内地産のもので間に合せ、又古シヤツ、古着、ボロ、古雑誌、不用の鍋釜までも集めてつくりかへる事にしてゐるさうだ。出来るなら私達のまはりにある空罐、ふるかねを送つて上げたいと思ふ。私達の紙屑籠の中には、利用すれば役に立つ物もあるのに、それが皆焼捨てられて居る。之を何處かへ集めて何とか利用する方法はないかなと思ふ。

出征軍人の留守を護つて働いて居る日本の銃後の人々を想ふと、私達何不自由なく、のん氣に暮して居る事が空おそろしくなる。



責任感の強い

日本の軍人

檜崎 静江

日本軍は何故強いかと言ふと、戦争に出動するには決死の覺

悟を定め、如何に困難な場合でも、自分の任務を全ふする責任感が強いからである。暑さ寒さなどは問題でないのである。

此の間次の様な勇敢な日本軍人のお話を耳にした。二人の日本航空兵が敵機を目がけて一生懸命に活躍してゐた。すると敵弾がギャソリタンクにあたつてギャソリンが漏つてしまつたその上二人とも負傷して居たが、敵を撃退して悠々と己が陣地へ歸還した。隊長が「やあ歸つて来たか」と飛行機の中を見ると二人はしっかりとハンドルを握つたまゝ頭を下げて息が絶えてゐたさうだ。

此の悲壯なお話を聞いただけでも日本軍は如何に責任感が強いかわかる。

此の勇敢な活動をした二勇士の名は長く歴史に残る事だらう



日本の軍人さん 村の出征軍人

池尻みどり

此の間日本から歸つて來られたお母さんに聞いたお話を書いて見よう。

村に出征される方があると朝五時頃在郷軍人、婦人會員、青

年學生が村のお宮に集つて送別の式をする。婦人會員は皆お揃ひの白エプロンに白だすき、見送人は手に／＼国旗を持つて集つて来る。

在郷軍人會の代表者が出征者を勵ます送別の辭についで挨拶が済むと、朝風にひるがへる日の丸の旗を先頭に、稲穂の實のつたたんぼ道を下り驛まで見送る。

汽車の中から丁寧なお禮の言葉をかへされると、見送人は知らず／＼涙が出て何と云つて勵ましたらよいが、胸をつかれるさうだ。

しかし出征される人々は生きて再び此の村には歸らぬと強く覺悟をして居らるゝといふ。

横濱では音楽隊を先頭に軍歌を歌ひながら、是も前と同様各方面の人々が驛まで見送る。

其の時は電車も自動車も止り、皆直立不動の姿勢でこの行列が通りすぎるまで見送つてゐる。

かくまで心をこめて見送られる軍人の方の胸の中はどんなであらう。

この舉國一致の精神ではきつと此の日支動亂は豫期する通り日本が勝つと思つた。



日支事變とアメリカ人

岩 本 愛 子

近頃の新聞には毎日の様に日支事變の記事がのつて居る。

一昨日の英字新聞には支那大陸に日本兵がかちりついて居る厭らしい漫畫が載つて居た。日支事變の真相を知らない人々が之を見ると日本は領土が欲しいばかりに支那に戦争をしかけてゐるとしかとれない。

日本國の權益を守る爲めとか、在支の邦人を保護する爲めとかといふ事には、一寸も考へが及ばないだらう。

それでなくとも多くの西洋人には「日本は滿洲國を支那から獨立させてそれでも未だ満足が出来ないで、もつと／＼支那の領土を取らうとして居る」と云ふ考へがあるらしい。

だが米人は一般に餘りこの事を念頭に置いて居ないと見えて白人から日本と支那とが戦つて居るとか、戦争はどの邊まで進んで居るのか、又は其の位置を問はれた事はない。それだけ米國人は今度の事變に對して餘り興味がないらしい。



日支事變

清 水 み どり

八月以來新聞の第一面は日支戦争の恐ろしい事ばかりが書いてある。邦字新聞に書いてある事は日本語の不十分な私にはよく分らないので母に色々と話して頂いてゐる。

此の間日本の軍人の講演を聞いて來られた母は私達に日支事變の真相をくわしく話して下さつた。

「日本の軍人は今支那でとても恐ろしい戦をしてゐるのですよ。自分の妻子を残して、命を捨てるかくごで御國の爲に働いてをられるのです。支那側は兵糧が少なくて志氣は大そう弱つて來たさうです。又日本側は飲料水の不足に苦しんでゐるさうです。支那の川は皆人間の血で眞赤になつてゐるさうです。私達がアメリカで楽しく生活してをるそのかげには、かうした同胞の苦勞があるのです。それが分つたら慰問袋を上げたりお手紙を出さなくてははいけませんよ、お母さんも出来るだけお手傳をします。こんな點まで注意して下さい。」

ハイスクールで日支戦争の話が出ると白人はほとんど日本の

悪口を云ふ。又英字新聞のニュースを見ると日本人に不利な事ばかり書いてある。

「日本帝國がこう偉くなつては私達はどうなるか」とびく／＼してゐるのかも知れない。その爲弱い支那をひいきするのだらう。

勇しき日本の軍人

片河 玉子



曉雲のなびいてゐる五時頃でした。北支のある斷崖の上で、二人の日本哨兵が敵の態形を司令本部へ報告して居る時、支那の飛行機が二三機飛んで來ました。「あつ」と云ふ間もなく爆弾を投下してその附近を爆破しました。此の時哨兵の一人はかけだまに當つて目が見えなくなり、もう一人の兵士は片足がなくなつてしまひました。二人は「一分でも早く司令本部へ通知したい。義務がある」

と思つたが一人は目が見えないし、一人は片足がなくて歩けません。そこで二人は申し合せて盲目の哨兵が片足の兵を背おつて本部へ行く事に決心しました。さうして三百尺もあるがけ

をすべり下り、續いて川を渡りました。その頃は夜も明けかゝつてゐたので敵兵に見つかつてはあぶないと林の中にかくれて、夜又出かけました。さうして三日目に漸く司令部に着いて、「支那の空軍が……」と叫んだきりで倒れてしまひました。

私は此の新聞記事を母から聞いてしみ／＼大和魂と云ふものゝ意味が分りました。

日本兵士は西洋人と違つてどんなに苦しくても自分の義務以上の仕事をしなくては氣が濟まないのです。

私達第二世も日本の軍人の長所を學んで、立派な日系市民となりたいものです。

日支事變と我等第二世

足立 正子

今日本と支那は戰をしてゐます。

勇敢な日本の陸海軍は亂暴な支那軍と必死になつて戰つてゐるさうです。何倍もある支那軍と戰ふ日本軍の苦心は大變なものでせう。それでも忠勇な日本軍は見事に支那軍を打ち破つてゐます。ことに飛行機の活躍は目ざましいと聞いてゐます。かうした知らせをラヂオで聞いたり、新聞で見たりすると嬉しくなります。

日本は舉國一致、銃後の護りも堅いさうです。いろ／＼な美談を聞いてゐます。タイムス新聞は支那びいきで支那の事を大きく書いて居りましたが、支那軍があまりふるはないため此の頃は記事を小さく書くやうになりました。

學校でもないやな事があります。歴史の先生は日本人がおきらひだと見えて日支事變の話が出ると日本を悪くおつしやるのでこの頃は歴史の時間がいやになりました。私達第二世は日支事變の原因や戦況を研究して日本を誤解してゐる米人の眼をさまさしてやらなくてはいいけません。



日支事變

日本の主張

永山 勝人

日本は永年自國內の共產思想を撲滅する事に努力して居た、この思想が支那全土を支配する様になれば日本の存立は危くなるので日本はそれを防ぐ爲に努力して居る。

支那國は條約上日本その他の國の駐兵權を認めてゐるのにその日本の駐兵軍に對し支那軍隊の不法攻撃がつひに今回の事變の

端となつたのである。從來の日本は支那の理解を得様と種々努力したが、支那は何うしても聞かず、その上蔣介石は共產主義のソ聯と手を取り合つて、日本に抵抗せんとする様に成つたので、日本は止むを得ずと／＼武力を用ひる様になつた。

日本の主張は第一に支那が日本と手を結び合つて此の共產主義者を追ひ拂ひ、支那が一つの強國になり、日支同盟してアジア大陸に平和を實現しようと云ふのである。それには前記の對日挑戰行爲の根源をなす排日、抗日政策を放棄しなければならぬ。

日系市民と支那市民

清水 英彦

僕等の學校には日本人もをれば又支那人も大勢居る。しかし僕にはどうしても彼等と僕等とのちがひがわからない。日本人でありながら支那人と區別がつかないのはなさけないが、彼等支那人は何時も我々日本人と兄弟の様に親しくしてゐるからである。僕は此の間友人から「あれは君支那人だよ」と聞くまで彼等を日本人だと思つて居た。或るアパートメントには日本人二人と支那人二人が仲よく同じルームに住んでゐる。僕もたび／＼遊びに行くが、支那人は何かと親切にしてくれる。

日支問題が話題になつても我々には関係のない事だと云つてお互ひに不愉快な氣持にならずわすれてしまふと云ふ有様なのである。



銃後の人々へ

川 本 靜 江

日本の將兵方が大勢御出征になつてをるので銃後の皆様もさぞ御苦勞していらつしやることゝ想像して居ります。最近御國を訪問してから御歸米された方のお話によると皆様は夜もお寝みなく兵隊さんの送迎をしていらつしやるし、男手の足りない工場などでは御婦人がお働きになつていらつしやると聞きました。今日此の國で樂々と日を送つてゐる私達は遠いために何一つ之と云ふ御手傳も出來ないで残念でございます。

此の前も日本語學園で「日本の方々は今どんなに儉約してゐるか」と云ふ印刷物を先生にいただきました。讀んで驚かない者は一人もございませんでした、若し出來るものならば山のように捨てゝある空罐やどこの家にもある古洋服などを送つて使つていただきたいものだと話合ひました。

皆様どうぞ、戦地に出て働いて居られる兵隊さん達を慰めた

り、大いに力づけて上げて下さい。私達も出來るだけの事はするつもりです。では之で失禮致します。 さようなら

銃 後 の 皆 様 へ

日本の軍人

安 保 富 夫

「花は櫻木人は武士」の句は日本の精華を象徴する詞の一つである。又武士の精神を櫻花にたとへた詞でもある。

日本軍人は正義を守り、よく艱難に耐へ、いざ戦となると忠勇義烈の精神に燃え、堂々と銃を握る。日清、日露の役には櫻の花と散つて、幾多の軍事美談を残した勇士がある。今次の支那事變にも武士道の精華を發揮し、敵軍の民衆に敬慕され歓迎されてゐるのも皇軍である。

千島列島附近で漁業を営む二人の若い青年があつた。日支事變勃發の數日後、彼等二人にも召集令が下つた。國を思ふ二人の青年はすぐ歸途についたが運悪く運送船に乗り後れてしまつた。二人は入營の日に後れては恥だと唯思案に暮れるより外なかつた。しかし幸をこに貨物船が碇泊してゐたのでそれに乗り入營日に間に合はせた。これこそ眞の日本兵士の面影である。

× × × ×



日本の軍人

渡邊千枝子

日本の軍人の立派な精神は、其の態度によく現はれて居る。彼等の顔には「國の爲なら何時でも命を捨てる」

と云ふ氣慨が見えます。日本の臣民は、忠君愛國の念が強く一旦國難あれば軍人は、天皇陛下の爲に喜んで戦地に出で、非戦闘員は銃後の守りに最善をつくします。父が

「日本の軍人は毎日訓練をうけてゐるから敵には負けない。日本人が一人でも生きてゐるかぎり、支那に降参しない。」と申しました。日本軍がどんなに眞剣であるかが分ります。

かうした正しい精神のこもつた血を享けた私達は、外國人から笑はれない様に注意して立派な米國市民となりませう。

日支事變と我等第二世

千田 靜江

あの七月七日の夜の事件がもとで日支戦争になりました。

日本は今、人道の爲、東洋平和の爲に支那と戦つて居ます。けれども、そのわけが外國人にはつきりわかつてゐないので、アメリカの新聞を見ても、日本を誤解し、うその事ばかり書いてをります。學校でも、日支事變の話になると先生も、生徒も夢中になつて日本が悪いと云ひます。

この頃はどこへ行つても、日本人を下に見て、はいせきする様な感じがします。學校でいくら成績がよくても日本人である故に世の中に出て出世する機會がありません。それを思ひながら日本に歸る第二世がこの頃かなりあります。けれども、我等第二世のつとめは、アメリカにやつて日米親善につくす事なのです。この際我々はよく日本を研究しなくてはなりません。

正しい日本の主張

功野義孝

時は今から五ヶ月前の七月七日、蘆溝橋で日本の軍隊が演習をしてゐると、突然支那兵の不法射撃に會ひました。

日本軍は自衛上、餘儀なく應戦しましたが日本政府は事件の擴大を好まず色々協議等をしました。けれども支那側は聞入れず益々過激な武力行動を執るので、日本政府はやむなく軍隊を動員し、暴戾な支那兵に應戦する事になりました。

これが支那事變勃發の口火なのです。

又國民政府は兒童に排日意識をうつける爲、小學校の教科書にまで、日本は悪い國だと書き立て、排日教育を施して居ますからしてあらゆる點で日本を侮辱するのを我慢して居たがだんだん過激になるので日本政府はとう／＼堪忍袋の緒を切つたのです。又支那はソ聯の手で段々赤化して行きます。

支那が共產主義國になつては到底東洋の平和は保てませんから日本としては共產主義を抑へなくてはられません。これも日本が立つた一つの原因です。

今日本が執りつゝある行動を列強は非難し、日本を侵略國だと云つてゐます。

しかしそれは支那側の宣傳にのせられてゐるのです。

日支事變は東亞の平和をねがふため東亞をみだりに亂すものを膺懲する戰なのだといふ日本政府は云つてゐます。



日 支 事 變

崎 岡 彌 生

日本は今まで支那と手を握り合つて、東洋の平和の爲につく

さうと骨折つて來ましたが、支那は日本の云ふ事を聞かないばかりか、武力を用ひてさからつて來ましたので、さすがの日本も堪忍袋の緒を切つて支那をこらすことになつたのが、この日支事變です。

正義の刃に向ふ敵はない、日本軍は連戰連勝ですが、寒い雨にぬれ、冷い雪におほはれ、日夜命を的に奮闘してゐられる日本軍の御苦心はどんなでせう。米國にゐて平和に暮してゐる私達は、この兵隊さんの御苦心御奮闘を心から感謝しなければなりません。

日支事變と日本の主張

奥 田 週 平

日支事變は我々周知の如く條約上明白に認められてゐる駐兵權により、合法的に北支にありたる日本軍隊に對し支那軍隊が不法攻撃をした爲に起つたのである。

ついでに支那軍が日本の大山大尉を虐殺したので上海でも軍事行動を取る様になつた。

かくして日本政府は何を支那に要求して居るかといふとその主張する所は、支那は是迄の排日主義を捨て、日本と協力して共產主義を防ぎ東洋に永遠の平和を樹立したいといふのである。

今軍事行動をとつてゐるのは支那の不法行爲をこらしめる爲であつて、日本は領土を取る野心はないのである。

これらの正しい主張を支那が聞かないならば支那は歐米の爲に遂に亡ぼされてしまふだらう。

銃後の人々を想ふ

木下 末女

米國にゐる私共は贅澤な暮しをしてゐる。食物でも好き嫌ひを云つてそれが通してもらへるし、又着る物にしても色々我儘や無理な注文をして新しい着物を買つていたゞいたりする。

非常時日本ではきりつめた生活をして紙切一枚でも無駄にしない。

その眞剣さを讀んで涙が出た。何うかして古着や古靴でも送つて上げたいものだと思う。私もなるたけ儉約をする様氣をつけてゐる。



日本の非常時光景

福田 正雄

僕は柔道見學團の一員となつて去る七月の初に横濱に着きました。日本は非常に戦争に強く、又大變住みよい國だと聞いて居りました。實際を見て成程と思ひました。

上陸して早速東京へ行つて見ると街頭では大勢の女の人が千人針を人に頼んでゐるのを見かけました。中には背中の中赤ん坊が泣いてゐるのをあやすひまもなく針を手を持つてゐるのを見て私は銃後の力の強いを感じて愉快でした。

大阪には防空演習のある日に行きあはせました。流石は愛國心の強い人民だけあつて一糸亂さず燈火管制をしてゐました。

廣島から先の驛と云ふ驛には出征軍人の見送人が黒山のやうにゐました。ことに出征軍人の多かつたのは九州の熊本でした。そのために僕達の泊る旅館がなくて困つたりしました。

又汽車の中から見た或驛は、小學校、中學校の生徒で一杯でした。僕は未來の勇士がかうも大勢居るのを見て心強く感じました。

今日日本が戦ふ毎に勝つてゐるニュースを見ては、前の光景を想ひ出して心から勇士の武連長久を祈つてをります。



日 支 事 變

柴 田 富 男

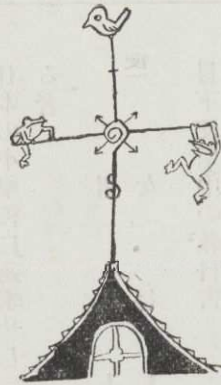
僕が日本に居た頃盛んに軍人が出征して行きました。汽車に乗つて出かけると通過する驛々では國防婦人會の人々や青年團の人々が總出で出征兵士を見送つてゐました。軍歌をうたつたり旗をふつたり驛の内外は大變な人でした。

又人通りの多い町の辻では其所にも此所にも千人針を縫つてゐる婦人方を見ました。

毎日の新聞も日支事變の事ばかりで勇ましい戦争の事や時には読みながら泣かされる悲しい事も出てゐました。又戦死傷者の名前がずらりと發表されてゐました。これを見た親兄弟の氣持はどんなでせう。

早く支那が反省して日本と仲よくしてくれ、ばい、と思ひます。支那が本當に理解さへすれば明日にも事變はすみ東洋平和はなつてゆくでせう。

僕は一日も早く平和になるやうにと心からねがつてゐます。



別年學の校學立公の生籍在室教本

計	その他	大學	十二年	十一年	十年 <small>ハイスクール</small>	九年	八年	七年 <small>ジュニアハイ</small>	六年	五年 <small>グラママー</small>	
一三	二	二	三	〇	一	一	一	一	〇	二	男
二六	三	三	六	五	五	三	一	〇	〇	〇	女

土曜學園上級生

別 齡 年 同

計	二十	十九	十八	十七	十六	十五	十四	十三	
一三	〇	五	〇	一	〇	二	三	二	男
二六	一	二	五	五	八	二	三	〇	女

三十九名
〔男十三名
女二十六名〕

(一九三七年十二月末調)

日本を旅行せし者

男 二人
女 ナシ

日本の小學校に通學せしことのある者

男 八人
女 七人

目下使用中の教科書

1、アメリカ日本語讀

(本中學程度)

2、小學生の新國史 下

3、體驗を語る

4、日刊邦字新聞

京橋・錦光社印行